

一輪挿しでおもてなしの景観づくりワークショップ

対 象 エ リ ア	あわら市新富地区
日 時	平成26年11月22日（土） 第1部 10:00～11:30 第2部 13:00～14:30
開 催 場 所	金津本陣IKOSSA
対象者（人数）	あわら市の住民 参加者36名（第1部 18名、第2部 18名）
主 催	福井県
協 力	一般社団法人 福井県建築士会青年部 あわら市
講 師	さばえ米俵研究会 福岡 賢二 氏（鯖江市平井町在住）
ね ら い	平成27年3月の北陸新幹線の金沢開業を踏まえ、わらを編んで手作りした一輪挿しを玄関先等に設置することで、JR芦原温泉駅を利用する観光客等が散策を楽しむことができる「おもてなし」の景観づくりを進める。
プ ロ グ ラ ム	1. わらについての話を聞く 2. わらを編んで竹筒を取りつけ、一輪挿しを作る 3. 作った一輪挿しを設置する
準 備 物	<p>【一輪挿し材料】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 稲わら（講師が用意） ・ 麻ひも（講師が用意） ・ 竹筒（事前に所定の大きさにカットした） <p>【一輪挿し製作に必要なもの】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ブルーシート ・ わら編み機（講師が用意） ・ はさみ



最初に、ワークショップの趣旨を説明した後、講師からわらに関する話をしてもらった。



講師が手作りしたわら編み機を使って、講師指導のもとわらの壁掛けを作った。



小学1年生から60歳代までと、幅広い層が参加した。全体的には女性の参加が多かった。



編んだ壁掛けのわらを切りそろえて、竹筒を取り付ければ一輪挿しの完成。



完成した一輪挿しを持って記念撮影。写真は第1部の参加者。



一般民家の玄関先に飾ってもらい、あわら市を訪れる人に対して一輪挿しで「おもてなし」をしてもらった。